

最優秀賞

『倉敷市立市民病院』



この建物は、倉敷市唯一の市民病院である児島市民病院の建て替えを行い、倉敷市立市民病院の新名称で開院された医療施設です。

外観は繊維の街児島を象徴するジーンズの綾織りをイメージさせる意匠を用いており、楽しい施設と思われがちな病院のイメージを、暖色やリズムカルなデザインで馴染み深く親しみが持てる場所に仕上げているように感じます。これからも市民に寄り添う地域の中核病院として存在感を示して欲しい施設です。

所在地：倉敷市児島駅前2丁目39番地

建築主：倉敷市長

設計者：昭和・三木設計共同企業体

建築施工者：藤木・ナイカイ・藤原  
建設工事共同企業体

概要：病院  
P C a P C造・P C a R C造  
・鉄骨造

地上6階

敷地面積 16,762.58 m<sup>2</sup>

建築面積 4,761.21 m<sup>2</sup>

延べ面積 15,629.38 m<sup>2</sup>

完成時期：平成30年3月

